



2025年11月14日

各 位

会社名 株式会社グラッドキューブ  
代表者名 代表取締役 CEO 金島 弘樹  
(コード番号: 9561 東証グロース)  
問合わせ先 専務取締役 CFO 財部 友希  
ir@glad-cube.com

米国子会社 SPAIA, Inc.との業務委託契約を締結

—米国競馬市場向け AI 予想サービス「StableGenius (ステーブルジーニアス)」開発プロジェクトを始動

株式会社グラッドキューブ（大阪本社：大阪府大阪市、代表取締役 CEO：金島弘樹、東証グロース：9561、以下「グラッドキューブ」）は、2025年11月14日より、当社事業である SPAIA, Inc.と、米国競馬市場をターゲットとした AI 競馬予想サービス「StableGenius」の開発に関する業務委託を開始いたしましたことをお知らせいたします。

本プロジェクトでは、AI とデータ解析を活用し、ユーザーが「競馬をより深く、直感的に愉しめる体験」を実現することで、従来の AI 予想の枠を超えた新たな価値創出を目指してまいります。

記

## 1. 市場背景と事業機会

### (1) デジタル予測市場の活況と、伝統的競馬市場の「ギャップ」

米国では近年、スポーツベッティング合法化の拡大に加え、「Polymarket」に表される予測市場（Prediction Markets）が普及し、「予測」「ベット」を行う文化が急速に浸透しています。

一方、巨大市場である米国の伝統的な競馬市場は、デジタル化が遅れ、UI/UX が複雑で新規参入が難しい構造が残っています。

### (2) 我々の事業機会：「競馬体験の DX」

グラッドキューブは、AI およびデータ解析技術を活用し、複雑な情報を瞬時に可視化することで、初心者でも「データに基づく納得感ある予想体験」が可能となるサービスを提供いたします。

既存ファン層に加え、デジタルネイティブ世代も取り込み、米国競馬市場における UI/UX の新たな標準モデルを目指してまいります。

## 2. 新規プロジェクト「StableGenius」の概要

「StableGenius」は「直感的な UI」と「信頼できる AI」を融合させた競馬予想プラットフォームです。

米国 12 競馬場のデータ取得と、独自パフォーマンス指標を含むリッチなデータ解析を行い、初心者から経験者までが効率よく予想・購入検討できる体験設計を行います。

## 3. 本プロジェクトの独自性と競争優位性

### (1) オリジナルデータ×AI による予想省力化

独自手法により、馬のパフォーマンス変化・馬場適性・騎手との相性などを解析し、AI が統計的根拠を提示します。ユーザーは煩雑なデータ収集から解放され、予想行為そのものの愉しさに集中することが可能となります。

### (2) 日本式「印」システムのローカライズ

AI 予測を視覚的に理解できるよう、日本の「印（○○▲）」をローカライズし、米国向けに最適化します。

### (3) 段階的 UI/UX による体験設計

初心者向けにはシンプルな推奨購入フローを提供し、経験者向けには「印」を用いた高度な買い目構築も可能となります。

## 4. 開発計画とマイルストーン

- フェーズ 1 (MVP) 期間：2025 年 10 月～2026 年 4 月
- フェーズ 1 開発費：約 32.7 万米ドル（約 50 百万円※1、契約範囲内での見込み）
- 主要開発項目
  - ・ 米国 12 競馬場のデータ基盤/パイプライン構築
  - ・ レースレベル、レース予想、買い目予測 AI エンジン開発
  - ・ AI 予想と統計根拠を表示するウェブ/スマートフォン向け UI/UX

フェーズ 1 の目的は、早期にアフィリエイト収入を確立し、投資家や提携先ベッティング企業への事業有効性を示すことにあります。

※1 換算レートを 1 米ドル = 153.470 円（2025 年 11 月 4 日時点）で算出

## 5. 今後の展望

フェーズ 1 の MVP リリースを皮切りに、本プロジェクトはグローバルなプラットフォームへと進化を続けます。

フェーズ	期間（予定）	主要な取り組み
フェーズ 2	2026 年 4 月～9 月	アフィリエイト強化、Podcast、生成 AI 活用
フェーズ 3	2026 年 10 月 ～2027 年 3 月	BtoB 展開、購入体験精緻化、カナダ・英国等へ展開
フェーズ 4	2027 年 4 月以降	Web3/DAO などを活用し、コミュニティ型プラットフォームを構想

## 6. YouTube 等を活用した情報発信の強化

本プロジェクトの意義を株式市場参加者へより深くお伝えするため、YouTube 等の動画プラットフォームを活用した ライブ感のある情報発信を強化いたします。

また、開発状況や市場解説、AI 技術の背景などを継続的に発信し、透明性あるコミュニケーションを積極的に実施してまいります。

## 7. 今後の収益貢献（PL への影響見込み）

2026 年 4 月に予定する MVP リリース後、アフィリエイト収益、将来的なベッティング企業との提携収益を柱として、2026 年 12 月期（来期）以降の売上寄与を見込んでおります。

フェーズ 2 以降は Podcast・BtoB 展開により収益源を多様化し、中期的には北米市場での拡大により、新たな事業の柱として育成してまいります。

株主・投資家の皆様におかれましては、本プロジェクトの進捗と今後の展開にご期待いただき、引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

なお、本件について当社業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。

以上